

press release

スタンダードチャータード銀行、中国政府・行政機関とともに、 北東アジア地域市場における人民元建て取引決済制度の拡充・促進を狙う

2010年6月25日 東京発スタンダードチャータード銀行は、今週、上海市人民政府財務サービス部門、および、中国人民銀行より役員の方々を迎え、北東アジア地域における主要3市場である香港、韓国、日本における、人民元建て取引決済制度の拡充・促進を目的としたロードショーを開催致します。

この主要3市場において、中国政府・行政機関が国際銀行との共催というかたちで、このような催しを開くのは、今回が初めてとなります。中国政府・行政機関の方々には、人民元建てクロスボーダー貿易決済制度の促進・拡充、また、中国における今後のビジネス機会について詳細にわたりお話を伺います。

北東アジア地域市場での人民元建て決済の促進を図り、同域内における当行の高い業務処理能力とリーダーシップを示すべく、今回のセミナー開催を企画立案しましたが、同時に、中国政府・行政機関の役員の方々を、当行の事業法人・金融法人のお客様、そしてマーケット監督官庁やその他ステークホルダーの皆様にもご紹介するという場も兼ねています。クロスボーダー取引人民元決済制度導入後の進捗状況や中国における今後のビジネス機会について、中国政府・行政機関関係者の方々から最新の情報を直接お聞いただけのこととなります。

スタンダードチャータード銀行 東京支店 トランザクションバンキング本部長であるトルステン・ケーラートは、次のように述べています。「当行主催の人民元建て取引決済に関する一連のセミナーに、重要職にある中国政府・行政機関の方々のご参加を賜ることは、私どもがグレーターチャイナ《台湾・マカオ等を含む大中華圏》域内のクロスボーダー取引業務を行う銀行として、他の追随を許さない優位な立場にあることを如実に物語っています」

当行は、「人民元建て取引決済」に関するロードショー開催をグローバル規模で計画しておりますが、その一環として開かれた東南アジア・欧州諸国でのロードショーを成功裏に終了させ、6月21日には、香港において北東アジアでは初となるロードショーを開催致しました。その後の韓国での開催(6月23日、24日)に引き続き、本日25日、日本での開催をもって同域内でのロードショーを終了致します。

2009年7月、クロスボーダー取引決済制度の推進・拡充に向けて試験的に導入したパイロットプログラムにおいて、スタンダードチャータード銀行(香港)が、外資系銀行としては初となる人民元でのクロスボーダー決済を完了後、同年8月には、スタンダードチャータード銀行(中国)が、人民元建てクロスボーダー決済取引のエージェントおよび決済銀行として指名されました。また、今年1月には、グループ傘下にある韓国 SC 第一銀行も、中国との人民元建て決済取引業務を開始し、韓国では初の同取引業務取扱銀行となりました。2月中旬には、スタンダードチャータード銀行(香港)が、香港金融管理局による「人民元業務に関する緩和措置」の発表以来、中国初の人民元建てクロスボーダー決済取引業務を開始しました。

「人民元建てクロスボーダー取引決済のパイロットスキーム導入に伴い、輸出入関連企業に携わるお客様にとっては、売上増、コスト削減、リスク管理面といった観点から、多大なビジネスチャンスが生まれています。私どもは、貿易金融業務取扱量では世界最大規模を誇る銀行のひとつとして、また、アジア・ア

フリカ・中東全域にわたり幅広い事業ネットワークを有する銀行として、同地域市場において、お客様のビジネスの橋渡しという重要な役目を果たしていく所存です」と、トルステン・ケーラートは語っています。

スタンダードチャータード銀行では、現在、ASEAN 諸国、北東アジア地域の事業法人や金融法人のお客様に向けて、包括的な人民元建て金融商品一群を提供しております。今後も、中東・南アジア地域、また、欧州・米州・アフリカ諸国等、その他諸国においても、率先して人民元建て取引決済業務を拡充・促進してまいります。

本件詳細につきましては、下記にて受け付けます。

スタンダードチャータード銀行

コーポレートアフェアーズ部

Tel: 03-5511-1245/Fax: 03-5511-9333

Ca.japan@sc.com

スタンダードチャータード銀行ーアジア・アフリカ・中東地域における先駆者として

スタンダードチャータードPLC(スタンダードチャータード銀行の最終持ち株会社、以下、「当行グループ」、または、「グループ」)は、世界をリードする国際銀行として、ロンドン証券取引所、ならびに香港証券取引所へ上場し、世界で最もダイナミックな市場であるアジア・アフリカ・中東地域において、150年以上にわたり事業展開しています。グループの営業収益・税引き前利益の約9割は同地域から創出されており、昨今の目覚ましい収益成長は、各地域国市場やさらなる顧客リレーションシップの構築に注力してきたことが、この成果をもたらしたといえましょう。

現在、当行グループ、世界70カ国で1,700店舗を展開し、そこで働く総勢75,000余名の行員に、活気があるとともにやりがいのある職場環境下で、国際的なキャリア構築の機会を提供しています。また、長期的視野に立ったサステナビリティ(持続性)のある事業構築に取り組む傍ら、高いレベルでの企業統治(コーポレートガバナンス)を保持しています。また、企業としての社会的責任も果たす一方、環境保護と多様性のある人材育成にも力を注ぐことで、世界中の信頼を勝ち得ています。このような伝統と企業価値(バリュー)は、当行グループの新しいブランドプロミスである「Here for good」にすべて体现されています。

日本・アジア地域におけるスタンダードチャータード銀行について

日本におけるスタンダードチャータード銀行の歴史は、横浜に初の事務所を開設した1880年にさかのぼり、今年で130年目を迎えます。現在では、東京支店(千代田区・山王パークタワー)および丸の内支店(千代田区・岸本ビル)において約290名の従業員を擁しています。アジア・アフリカ・中東の各地域で投資事業を展開する日本の企業法人・金融法人のお客様向けに多岐にわたる金融サービスを提供するほか、2005年には個人のお客様向けに「プライオリティバンキング」部門を開設し、さらなる成長を続けています。

世界におけるスタンダードチャータード銀行のウェブサイト(英語): www.standardchartered.com

日本におけるスタンダードチャータード銀行のウェブサイト(日本語): www.standardchartered.co.jp

日本におけるスタンダードチャータード銀行のウェブサイト(英語):

www.standardchartered.co.jp/index_english.html

貿易金融業務について

ホールセールバンキング部門傘下にあるトレードファイナンス本部では、アジア・アフリカ・中東地域の事業法人、金融法人のお客様に向けて、キャッシュマネージメント、証券保管業務、トレードサービス業務を展開しています。通常の金融商品を包括的なかたちで提供するだけでなく、欧米系外資企業、金融法人のお客様と同地域市場との橋渡しの役割も担っており、一流金融専門誌から、以下のような数々の最優秀賞を授与されています。

主な受賞名(誌名)

- Best Transaction Bank in Asia(The Asset)
- Best Trade Finance Bank in Asia(The Asset)
- Best Bank for Liquidity Management in Asia, Africa, & Middle East (Global Finance)
- Best Trade Finance Provider in Asia and Africa (Global Finance)
- World's Best Supply Chain Finance Provider in Asia and Africa (Global Finance)
- Best Cash Management Bank in Southeast Asia and the Middle East (Global Finance)

- Top-Rated Sub-Custodian –Global Custodian 誌
- Best Cash Management Bank in the Sub-Saharan Middle East (Euromoney)
- Custodian of the Year –Asia & Australia and Middle East & Africa (International Custody and Fund Administration)
- Best Sub-Custodian Bank Award for Asia, the Middle East, UAE, India, Indonesia (Global Investor)
- Best International Trade Bank for the Middle East, North Africa, Africa, India and Singapore (Trade Finance)